

令和2年度幼稚園教諭免許法認定講習等推進事業 成果報告書

団体名：学校法人滋賀学園 びわこ学院大学

1. 事業の実績

(1) 事業目的

文部科学省初等中等教育局幼児教育課の調査（2019年3月）によると、本学が立地する滋賀県における幼稚園教諭免許状の一種免許状への上進を目的とした認定講習等の受講を希望する教員数は120名、検討中と回答した教員数は181名となっている。合わせると約300名の教員が一種免許状への上進に何らかの関心を示していることとなる。本学は幼稚園教諭一種免許状課程を有する大学（滋賀県には本学を含め2大学のみ）として、一種免許状への上進に資する認定講習を開設することにより先生方の学習意欲に応えるとともに同免許所持者の拡大をもって地域の幼児教育の質の向上をはかろうとするものである。

a希望する /10年未満 (人)	a希望する /10年~11年 (人)	a希望する /12年以上 (人)	b検討中 /10年未満 (人)	b検討中 /10年~11年 (人)	b検討中 /12年以上 (人)	c希望しない /10年未満 (人)	c希望しない /10年~11年 (人)	c希望しない /12年以上 (人)	計
68	9	43	120	14	47	234	20	83	638
120 (19%)			181 (28%)			337 (53%)			

幼稚園教諭免許状の上進希望調査（公立幼稚園及び公立幼保連携型認定こども園、大学）の結果について（周知）より。

(2) 事業概要

幼稚園教諭二種免許状取得後概ね10年以上の在籍がある教員が3年間で幼稚園教諭一種免許状を取得できるよう、2019年度から2021年度まで各4単位、合計12単位の講習を開設する計画にもとづき、4単位（4科目）を開設した。

事業項目	実施時期											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
認定講習申請	10日											
委託契約		26日										
広報用チラシ作成			8日									
実施要項発表			8日									
広報用チラシ発送			18日									
受講申込受付				20日~3日								
受講者（仮）決定					10日							
講習（1）							24・31日					
講習（2）								22・28日				
講習（3）									5・20日			

講習(4)									26・27日			
成績発表										10日		
事後アンケート										10日		
検討委員会											10日	
事業報告												1日

(3) 成果(事業の実績の説明)

①下表に示す四つの講習について定員各20名、受講料各6,000円とし、対面式により実施した。

No.	免許状の種類	別表第8対応科目	免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設科目名	授与単位	講義・実験等区分及び時間数	成績審査の方法 ①合格に必要な出席時数 ②成績審査方法 ③評価段階(合否区分)	受講者数 授与単位数(合計)	学級数
			科目	各科目に含める必要事項						
1	幼一種免	×	教職	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談の理論と方法(R2認定講習)	1	講義 15h	①12h以上 ②筆記試験 ③SA, A, B, C:合格 D:不合格	3 (人) 3 (単位)	1
2	幼一種免	×	教職	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育行財政論(R2認定講習)	1	講義 15h	①12h以上 ②筆記試験 ③SA, A, B, C:合格 D:不合格	6 (人) 6 (単位)	1
3	幼一種免	×	教職	保育内容の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	保育内容指導法(言葉)(R2認定講習)	1	講義 15h	①12h以上 ②筆記試験 ③SA, A, B, C:合格 D:不合格	5 (人) 5 (単位)	1
4	幼一種免	×	教職	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職入門(R2認定講習)	1	講義 15h	①12h以上 ②筆記試験 ③SA, A, B, C:合格 D:不合格	6 (人) 6 (単位)	1

②各講座の受講者数(実数)は上表に示すとおり「教育相談の理論と方法(R2認定講習)」3名、「教育行財政論(R2認定講習)」6名、「保育内容指導法(表現)(R2認定講習)」5名、「教職入門(R2認定講習)」6名であった。

受講者数については、一部の講習の実施時期が受講者にとって適切でなかったことや講習の受講に向けた提案が十分でなかったこと等から、各講習とも定員の半数をも満たすことができなかった。

③四つの講習全てにおいて、受講者全員が単位取得した。

④昨年度および今年度における開設講習が8単位(8科目)であり、上進に必要な単位数分の講習の開設に至っていないことから、本事業を活用して幼稚園教諭等一種

免許状に上進した教員は未だない。

過去、2年間における単位取得状況は下表のとおりとなっている。

No.	性別	年齢	取得単位数	
			令和2年度	令和元年度
1	女性	36	1	1
2	女性	42	4	4
3	女性	37	4	3
4	女性	45	3	4
5	女性	28	—	4
6	女性	45	—	2
7	女性	27	—	4
8	女性	26	2	—
9	女性	44	2	—
10	女性	48	4	—

(4) 今後の課題・展望

受講者数の拡大が最優先課題であり、本事業の採択を受けることが条件とはなるが、次年度の事業実施にむけて、以下のことについて見直しを行い、受講者増に努めることとしている。

- ① 受講料を現行の1単位あたり6,000円から県内在住者または県内勤務者について、3,000円とする。
- ② 認定講習受講者の申請に基づき本学が実施する免許状更新講習との相互実施(認定)を行う。
- ③ 一部の講習を現行の1日4コマ×2日間から1日2コマ×4日間として実施する。
- ④ 3年目となる次年度終了段階で、上進に必要な10単位取得が困難な受講者に対応するため、次年度は7単位(6科目)を開催する。